

沖縄県中小企業家同友会

第19回経営研究集会

人間力、経営力を伸ばし、 地域に貢献する企業、同友会を！

日時 2008年 **11月17日** (月)
午後1時30分～8時(受付午後1時)

参加費
会員 **5,000**円
社員・ゲスト **2,000**円 (講演・分科会)
5,000円 (懇親会含む)

会場
パシフィックホテル沖縄 2F
那覇市西 3-6-1
☎098-868-5162

開催趣旨

- ①自社の存在意義を改めて問いなおすとともに、地域社会からの信頼や期待に高い水準で応えられる同友会型企業(21世紀型企業)づくりをめざす。
- ②社員の創意や自立性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、活力に満ちた豊かな人間集団としての自立的で質の高い創造型企業づくりをめざす。
- ③「沖縄県中小企業の振興に関する条例」の活用と実効性をはかり、地域と共に発展する元気な中小企業をつくり、沖縄県の産業振興(深耕)と雇用の改善をめざす。
- ④会員の体験報告に学び合い、相互の交流・親睦をはかる。
- ⑤同友会理念をより深く理解し、同友会活動を広く社会にアピールする。

基調講演「テーマ」

「製造業版ディズニーランド」で 物づくり、人づくりにチャレンジ ～あなたの会社にもできる産学連携の実践事例～

講師

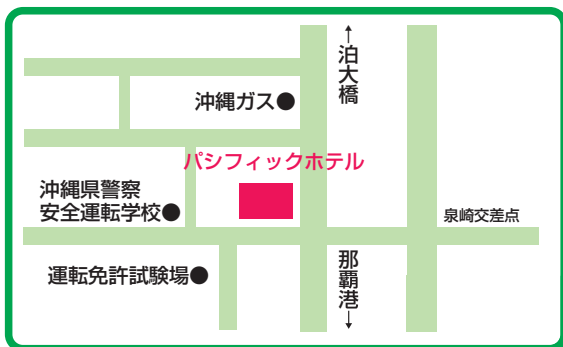
浜野 慶一 氏 (株)浜野製作所
代表取締役社長 (東京同友会)



プロフィール

1962年東京都墨田区生まれ、1984年東海大学政治経済学部経営学科卒業、同年都内板橋区の精密板金加工メーカーに就職。1993年創業者・浜野嘉彦氏の死去に伴い、(株)浜野製作所 代表取締役に就任、現在に至る。

2002年12月に墨田区と早稲田大学は「産学官連携に関する協定」を締結。浜野製作所も同大学産業技術研究所の友成真一教授が指導する「地域を経営する」ゼミの学生を招いて、交流を図った。さらに墨田区の「フロンティア墨田塾」で塾頭を務める一橋大学商学部・関満博教授の協力を得て、産学官連携センターを設置。ゼミ生が立ち上げた「なんでもすくやる課」を後押しして、産学官交流の一翼を担っている。



主催：沖縄県中小企業家同友会

〒901-0152 那覇市字小祿1831-1 沖縄産業支援センター603号
TEL 098-859-6205 FAX 098-859-6208
Eメール: doyu@okinawa.doyu.jp <http://www.okinawa.doyu.jp>

第1分科会 (経営指針)

YESマンはいらない！ 徹底的な顧客満足の追求が 今の社風を築いた！！



九州教具(株)
社長
船橋 修一氏
(長崎同友会)

文具店として創業し、時代に合わせ事務機販売からOA、ITへと進化し、顧客満足を追求する為には自ら実践・経験する必要があるとの信念から、ビジネスホテル事業、インターネット通販を手がけ、すべての事業を同じ理念、ビジョンで運営。「PDCA委員会」を組織し、時代の要請に対し大胆な組織変更を可能にし、現場レベルで事業計画書の作成をも可能にした、現場力の強化を実現。2006年度長崎県経営品質賞奨励賞受賞。徹底的な「社員満足」の追求こそが「顧客満足」の向上に他ならないという人間尊重の経営姿勢を貫く。

プロフィール 1959年3月24日長崎生まれ。長崎総合科学大学卒業後、世界最大の飛行機リースに憧れ、ネパダ州立大学へ。長崎市内のコンピュータ会社に3年、バイク用品店の経営、飲食店などを経験。現在九州教具株式会社代表取締役社長、趣味はバイク。(但し、乗るヒマはほとんどなく「持っている」だけ...)「バイク-修ちゃん今日の一言」というブログ運営、Google において朝礼演説用で検索されるサイトとしては「名言 朝礼」サイト1,011,000件中、1位！の人気サイトです。(2008年7月3日時点)。

第2分科会 (社員教育)

人間尊重の経営をめざして ～サロンシステムで社員と共に育つ～



(旬)クリエイティブ
社長
盛島 猛氏

独立が当たり前の業界で、次第に退職者が減ってきている。その背景には、自筆のお礼状、サロンシステム、夢合宿、個人面談など数々の仕組みが経営に組み込まれています。経営にとって、もっとも大切なものが明らかになるはず。それは『店はお客様の為にある、社員と共に栄える』かもしれません。で、業績は？の疑問にもきっと答えてもらえるはず。明解な映像と社員の生の声も参考になります。

プロフィール 生年月日：1952年2月8日
出身地：大阪
好きな言葉：上善の水のごとし
趣味：読書・バイク
他団体役職：レキオス同友会(会長)

会社概要
設立：2001年12月4日
資本金：1,700万円
従業員：53人
売上高(年商)：2億円
事業内容：美容・美容・訪問理美

第3分科会 (経営戦略・市場創造)

<パネルディスカッション> 地の利を生かした経営戦略で新たな市場を拓く

パネリスト



株式会社
仲西 弘造氏
専務



前田 裕子氏
前田産業社長



赤嶺 剛氏
赤嶺デザイン社長

コーディネーター



宮城 勇氏
総合包装社社長

地域・業界において自社の存在意義は何か。その中から経営戦略を立て事業を展開。益々厳しさを増す経営環境の下で生き残っていくには、明確な経営戦略・ビジョンに基づいた新たな市場創造が求められている。3氏をパネリストに深めていきます。

第5分科会 (環境)

環境問題と事業活動について考える



(株)環境と開発
会長
田邊 裕正氏

現代の環境問題とは何か？環境問題は私たちが行っている事業活動とどのような関係にあって、誰に影響するのか？今、私たちは何をしなければならぬのか？を問います。独立行政法人国立環境研究所作成「地球温暖化シミュレーション」やセバ・クリス・スズキの「伝説のスピーチ」のDVDを使用し、環境経営の必要性を説きます。

プロフィール 生年月日・年齢 1953年7月17日 54歳
所属と役職 株式会社「環境と開発」代表取締役会長
特定非営利活動法人環境技術協会 理事長
特定非営利活動法人くまもと温暖化対策センター 副理事長
特定非営利活動法人九州環境カウンセラー協会 常任理事
特定非営利活動法人廃棄物地盤工学研究会 理事
主な業務及活動 環境事業による地域振興政策提案と取り組み支援業務
廃棄物リサイクル・処理事業計画策定など支援業務
廃棄物リサイクル・処理技術評価業務
廃棄物埋立処分場事業計画策定など支援業務
環境影響評価業務
エコアクション21(EA21) 認証取得支援と審査業務
NPO・事業協同組合など事業コンソーシアム設立及び運営支援活動
主な活動地域 沖縄を含む九州地域

第4分科会 (観光)

小さな島の大きな挑戦 ～地域振興の実例～



(社)伊江島観光協会
会長
山城 克己氏

島を挙げての民泊受け入れは2002年に村観光協会が中心となり試験的に始めた。民泊部会も設立され、受け入れ態勢の充実を図るなど島独自の工夫を凝らし、現在20,000名修学旅行生を受け入れている。伝統や文化、島民の生活に触れることができる伊江島の民泊体験が島おこしへと繋がった。

【略歴】 1958年3月15日生(50歳)
1973年3月 伊江村立伊江村中学校卒業
1976年3月 沖縄県立北部農林高等学校卒業
1976年4月 (財)キープス協会清算 農業学校入学(山梨県)
1976年10月 米留サウスキャロライナ州 農業研修生派遣(2年)
1983年 伊江村青年会 会長
1985年 伊江村4Hクラブ 会長
1993年4月 伊江村西上区長 就任(4期8年)
1995年7月 伊江村西部土地改良区かん水組合長 就任(5期10年)

【現在の公費】 2002年5月 (社)伊江島観光協会 会長
2002年9月 伊江村議会 議員
2005年7月 伊江村西部土地改良区 かん水組合 監事
2006年4月 伊江村軍用地等地主会 会長
【役職】 島村屋観光公園民俗資料館 館長
(有)伊江食品 代表取締役
伊江島観光バス(株) 取締役

第6分科会 (中小企業振興条例)

県の条例をどのように活用し、 市町村の条例を制定させるか



(株)アイマネージメント
社長
東恩納 隆氏
副代表理事

今年の3月に県議会で、「沖縄県中小企業の振興に関する条例」が制定されました。8月11日に第1回「中小企業振興会議」(糸数久美子代表理事が委員)が開催され、同友会として振興会議のあり方や地域部会に対する意見・要望を主張しました。9月には「地域部会」についての説明会が開催され、10月中旬には第2回の「中小企業振興会議」が開催される予定です。

「沖縄県中小企業の振興に関する条例」を実効性あるものにしていく保証として、この「振興会議」と「地域部会」が大きな役割を担っており、沖縄同友会の果たす役割が益々重要になっています。同時に市町村レベルでの条例制定の運動を展開していくことも条例活用の大きなカギを握っています。

タイムスケジュール

- 13:00 受付
- 13:30 開会セレモニー (10分)
- 13:40 基調講演 (80分)
- 15:00 移動
- 15:15 分科会 (3時間 15分)
- 18:30 移動
- 18:45 懇親会 (75分)
- 20:00 閉会

参加申込要項

申込締切

第1次 9月30日(火)
第2次 10月20日(月)
最終 11月10日(月)

※11月11日(火)以降のキャンセルはできませんので、その際は代理出席をお願いします。

社員・ゲストの参加

社員・ゲストの参加のみ、2,000円(懇親会含まず)のチケットを用意していますが、懇親会に参加する場合は会員同様に5,000円となります。社員・ゲスト参加は、下記の申込書の1.全(懇親会含む)か2.講演・分科会のいずれかに○印をつけてください。

参加分科会

ご希望の分科会を第2希望までお書き下さい。分科会には定員がございますので、先着順とさせていただきます。

参加費

参加券(チケット)をお求め下さい。

キリトリ

第19回経営研究集会

参加申込書

会社電話

ふりがな 参加者氏名	会社名	役職	参加分科会	
			社員・ゲストのみ (○印を)	第1希望 第2希望
			1.全(懇親会含む) 2.講演・分科会	
			1.全(懇親会含む) 2.講演・分科会	
			1.全(懇親会含む) 2.講演・分科会	